

はまごう小だより

～あいがとうの花を咲かせよう!～

伊勢市立浜郷小学校
令和5年3月13日
発行者 平生 理恵

第25号

お別れ遠足に行ってきました。



3月3日(金)、コロナ禍の中いろいろな行事に制限がかかってきましたが、今年は3年ぶりに6年生がお別れ遠足に出かけました。行先はスペイン村。インフルエンザの流行も心配しましたが、47名全員参加となりました。前日の強風とは違い、少し気温は低めでしたが穏やかな春風の中で、子ども達のテンションは最高潮。1年生の子ども達から「行ってらっしゃ〜い!」の言葉を受け、浜郷小学校を出発しました。

現地に着くと、担任からの諸注意を聞き、行動班に分かれてお目当てのアトラクションに元気に飛び出していきました。園内を回っていくと、時々絶叫系が無理な子ども達が待っている姿が見られましたが、お互いに譲り合っていました。

お昼の時刻になると、ピクニック広場でお弁当タイムです。やっぱりお弁当タイムはどんな時でも最高の笑顔です。お家の皆さん、早朝よりお弁当のご準備ありがとうございました。

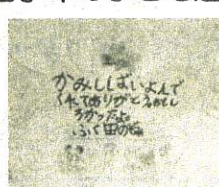
午後からも時間を惜しむように園内を回り、満足して岐路につきました。帰りのバスの中では、はしゃぎ疲れたのか、あちらこちらでぐっすりお昼寝タイム。最後にはお土産ももらって元気に下校となりました。

47人そろって出かけることはこれが最後となりましたが、それぞれの心の中にきっと忘れることのない思い出ができたことでしょう。



校舎内には6年生に向けてのメッセージがいっぱいです!

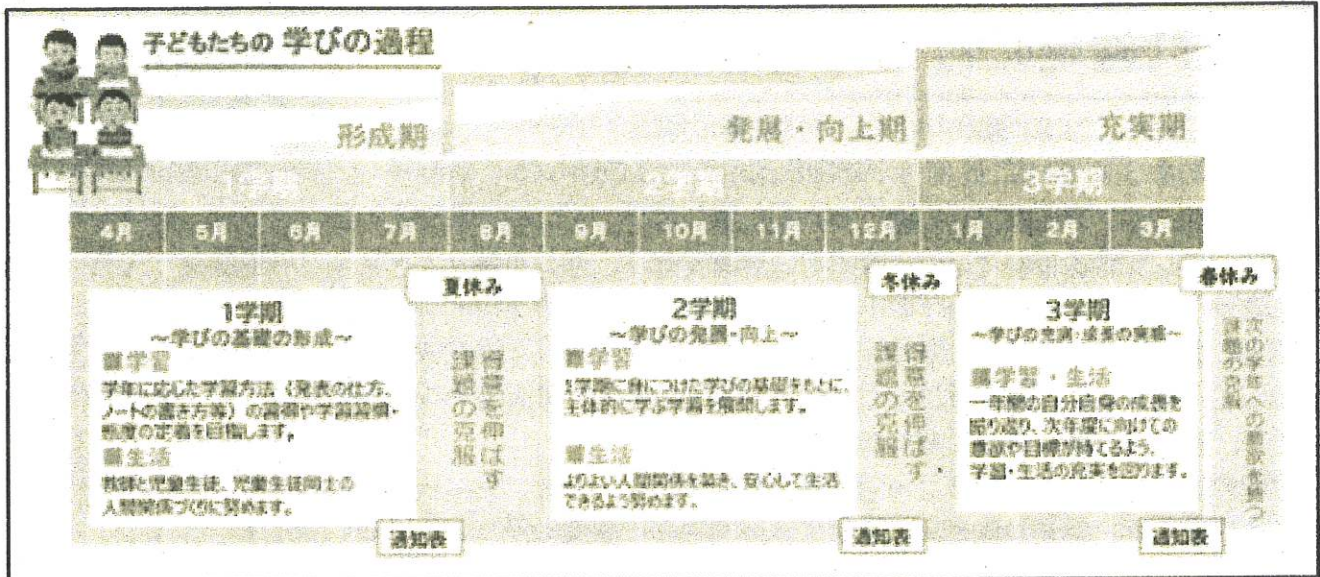
校舎内には、在校生から6年生の児童に向けての思い出や感謝のメッセージが掲示されています。これらのメッセージを読むと、6年生の子ども達がいかに他の学年との関わりがあり、多くの思い出を残してくれていたかということがわかります。浜郷小学校では縦割り活動を行って、いろいろな学年が関わりを持つようにしています。特に1年生については4月から給食や掃除のお手伝い、そして朝学の時間に絵本の読み聞かせなどをしてもらっていました。お昼休みなどには「一緒に遊ぼう」と教室に来てくれている6年生もいました。他学年の子ども達にとって6年生は最高学年としての務めを立派に果たしてくれていたのだと思います。こうした6年生の姿はこれからも下の学年へと受け継がれていくことでしょう。



来年度から3学期制が始まります。

以前配布しました伊勢市教育委員会からのパンフレットのように、令和5年度より3学期制となります。全国的に3学期制が主流となっている中、伊勢市は平成23年度から全小中学校で2学期制を実施してきました。10年が経過したことで今後の学期制の在り方について検討され、3学期制の良さを生かし、2学期制で培ってきた「学びの連続性」を大切にした学校教育を実施する新3学期制へ移行することとなりました。

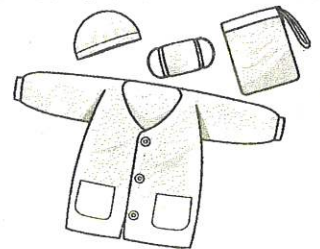
詳しくはパンフレットをご参照ください。(下図は一部抜粋したものです。)



給食のエプロンについて

学校で使用している給食のエプロンや帽子についての変更をお知らせします。現在6年生については1人1セットの給食用エプロンを貸し出していますが、他学年については2人に1セットの割合で使用していました。給食エプロンの個人持ちは、以前からも懸案事項となっており、また、学校生活アンケートでもご意見をいただいていたため、来年度からは全児童1人1セット貸し出しを行うこととしました。貸し出すものは給食袋・エプロン・帽子の3点です。マスクは今まで通り個人で準備をお願いします。

なお、現存しているものに不足分を買い足して全校児童分とするため、全て新しいものを使うわけではありません。新しいものや古いものがありますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



お願い

浜郷小学校では、様々な災害に対する避難訓練を行っています。また、それに加えて、職員については不審者が校内に侵入した場合を想定して不審者対応の訓練も行っています。

子ども達の安全を第一に考え、子ども達の登校後は駐車場側の昇降口は施錠しています。また、職員用昇降口も通常は施錠することとしています。遅れて登校する場合や所用でご来校されたときには、インターホンを押していただきますようお願いいたします。

ご面倒をおかけいたしますが、どうぞご理解ください。

